

# (2) 長町中学校区 防災訓練

## 1 日時

10月24日(土) 8:20~14:30

【小雨決行, 26日(月)代休】

## 2 場所

体育館, 校庭, 武道館, 西校舎  
昇降口, コンピューター室, 第  
1音楽室, 第2音楽室, 第1理  
科室, 第2理科室



## 3 ねらい

非常時に地域の中で, 進んで活  
躍することのできる力を育てる。

## 4 訓練時程

時程	内 容					
~8:20	登校					
8:20~8:30	出席確認・連絡・確認・トイレ					
8:30~8:45	体育館移動					
8:45~9:00	開会行事(体育館)					
9:00~9:30	全員活動1 クロスロード					
9:30~9:55	全員活動2 濃煙体験					
9:55~10:00	移動・トイレ					
	班 別 活 動					
	A	B	C	D	E	F
10:00~	災害用伝 言ダイヤ ル訓練	仮設トイレ 設置訓	ハートフル 体験	消防訓練	炊き出し 訓練	防災対応 力訓練
11:30 12:00	炊き出し 訓練	消防訓練	防災対応力 訓練	昼食 仮設トイレ 設置訓練	昼食 災害用伝 言ダイヤ ル訓練	昼食 ハートフ ル体験
13:00 13:30 ~13:45	昼食	昼食	昼食	後片付け		
13:50~14:10	閉会行事(体育館)					
14:15~14:30	帰りの会・下校					

## 5 訓練概要

### ① 開会行事

- ・ 開会の挨拶，各団体の自己紹介，生徒代表挨拶，学年主任のお話，諸注意，閉会

### ② クロスロード 【体育館】

- ・ 二者択一の設問に Yes・No の判断を下すことを通して，防災を「他人事」ではなく「我が事」として考え，同時に相互に意見を交わすことをねらいとした集団ゲームである。例えば「人数分確保できていない緊急食料を，それでもすぐに配るか」等である。

### ③ 濃煙体験 【体育館入口前】

- ・ 煙を充満させたテントの中に入り，煙で見えない中を実際に通り抜け，火災の際の避難時を疑似体験する。

### ④ 災害用伝言ダイヤル 【第1音楽室，第2音楽室，コンピューター室】

- ・ 伝言ダイヤル NTT-171 の体験を含め，使い方を DVD で学んだり，パソコンから，自宅の電話や携帯に伝言メールを送付したりする。

### ⑤ 炊き出し訓練 【西校舎昇降口，西校舎1階廊下】

- ・ アルファ米を実際に使って，避難所の食事（炊飯方法）を体験する。また，日赤方法（別手段：ハイゼックス方式）での炊飯方法を学ぶ。

### ⑥ 仮設トイレ設置 【体育館ステージ側半面】

- ・ 実際に仮設トイレの設置・撤去を行い，その組み立て方法を学び，実際に設営・撤去を行う。

### ⑦ ハートフル体験 【体育館入口側半面及び1年1～3組教室】 **（今年度新提案）**

- ・ 高齢者及び体にハンディがある方の体験をし，災害時における避難誘導を実際に体験する。また，その体験を振り返り今後の災害時に備える。

### ⑧ 災害対応力訓練（救急訓練） 【武道館1階，校庭】 **（今年度新提案）**

- ア) 119番通報の講義（約10分）【模擬電話を使用した119要領の説明】
- イ) 救出救護及び消火講義（約20分）【一般家庭にあるものを使用した救出救護，消火器取扱】
- ウ) 応急手当講義と実技（約40分）【一般家庭にあるものを使用した応急手当，CPR実践，応急担架作成要領】
- エ) 実災害想定対応訓練（約20分）【倒壊家屋に要救助者複数有り，救出した後応急手当，CPR実施，救護所まで搬送。その後火災発生，消火訓練】
  - ※ ア),イ),ウ)については，全員一斉で行う。
  - ※ エ)については，救出班，応急手当班，搬送班，消火班の4グループに分け，活動を行う。

### ⑨ 消防訓練 【武道館2階，校庭】 **（今年度新提案）**

- ア) DVD（10分）【仙台市消防局の紹介】
- イ) パワーポイント（約20分）【消防官の仕事の種類や仙台市消防の簡単な説明】
- ウ) 消防車・救急車の展示，防火服・呼吸器装着，ホース展張，放水体験（約50分）【車両や装備品を展示，資機材の取扱等】
- エ) 質疑・応答（約10分）
  - ※ ア),イ),ウ)については，全員一斉で行う。
  - ※ エ)については4つのグループに分け，活動を行う。

### ⑩ 閉会行事【体育館】

- ・ 各班生徒代表挨拶，各団体から一言，校長の話

## 6 訓練内容

### ① クロスロード

二者択一の設問に Yes・No の判断を下すことを通して、防災を「他人事」ではなく「我が事」として考えるゲームである。活動の中でそれぞれの意見を同時に交わすこともねらいとし、例えば「人数分確保できていない緊急食料を、それでもすぐに配るか」などに対し、意見を交わし、様々な側面で考えた。



### ② 濃煙体験

火災を想定し、煙に対する避難時を疑似体験するものである。無害の煙を使用し50cm先も見えない空間を体験することで、火災時の避難の困難さを肌で感じる事ができた。

### ③ 災害用伝言ダイヤルNTT-117

NTT-東北より講師を招き、災害時の家族等との連絡手段を実際に学習し訓練を行った。具体的には携帯電話を利用したの伝言ダイヤルNTT-171の体験をはじめとし、利用の方法や使い方をDVDで学んだり、パソコンから、実際に自宅の電話に伝言メッセージを送付したりして訓練を行った。



### ④ 炊き出し訓練

仙台市社会福祉協議会と日赤奉仕団（鹿野地区、長町地区）の全面協力のもと避難所の炊き出し方法（炊飯方法）を体験した。避難所に備蓄してあるアルファ米と、日赤奉仕団の独自の方法（ハイゼックス方式）での炊飯方法の2つの方法を学んだ。

### ⑤ 昼食

避難所に備蓄してあるアルファ米と、日赤奉仕団独自の方法（ハイゼックス方式）で作ったご飯を昼食とした。今年のハイゼックス方式で作ったご飯は、5月に行われた「校外体験学習（農業体験）」の際に自分たちで田植えをしたお米を利用した。



### ⑥ NON（長町中親父の会）みそ汁の差し入れ

親父の会の活動の1つとして「みそ汁」を作り生徒に振る舞って頂いた。お父さん達のパワーで生徒達に心温まる愛情を昼食に添えて頂いた。今年は具材も昨年より少しリニューアルした。

### ⑦ 仮設トイレ設置訓練

昨年度まで仙台市環境局廃棄物管理課より講師を招き実施してきたが、本年度より、避難所担当課の健康福祉局保険高齢部保険年金課に講師を依頼した。今年9月の大雨の際も、本校に足を運び避難所を立ち上げ避難者を受け入れた。生徒達も顔がつながり避難所での活躍に期待が持てた。



### ⑧ ハートフル体験

避難所準備委員会と社会福祉協議会のご協力の下、今年度新導入の取組を行った。具体的な内容としては、「車イスの方々の避難誘導の体験」、「目が見えない方の避難誘導の体験」、耳に綿を詰めての「難聴体験」、軍手をはめて本をめくったり、折り紙やひも結びをしたりする「触覚体験」を行った。



### ⑨ 災害対応力訓練（救急訓練）



太白消防署提案のもと、今年度リニューアルしての訓練となった。実際に電話機を使っ  
ての119番通報をし、消防士の方よりどの  
ような情報が聞かれ、また伝えるかを体験し  
た。

その他、消火器の使い方や雑誌やラップを使っ  
ての応急手当、応急的な担架の作成の方法など、  
災害時に具体的に役立つ対応方法の実践を行い、  
最終的に実災害が発生したことを前提とした対応  
の訓練を行った。



### ⑩ 消防訓練



太白消防署提案のもと、今年度リニューアル  
しての訓練となった。消防士の関わる仕事  
を直接的に体験できる訓練となった。放水訓  
練や防火服・呼吸器装着など、なかなかでき

ないことを訓練を通し体験させていただいた。非常  
時における消防士の大変さを感じとり、災害時には  
協力できることを考え行動できるきっかけになっ  
た。

